

築年数に関する調査結果発表

リビン・テクノロジーズ

不動産関連の比較査定サイト『リビンマッチ』を運営するリビン・テクノロジーズ（東京都中央区）は、9月24日にサイト利用者を対象とした築年数に関するアンケート調査の結果を発表した。

調査結果によると、自宅を購入・賃貸する際に「築浅にこだわる」は全体の65・8%を占めた。

また、築浅に対する年数の認識として、「築浅にこだわる人」と「こだわらない人」で認識年数が分かれた。築浅を「5年未満」と答えた人は全

体の42・1%で、「築浅にこだわる人」と「こだわらない人」の割合がほぼ一致していた。一方、「10年未満」の回答は「築浅にこだわる人」が26・9%に対し、「こだわらない人」は14・3%、「3年未満」で「築浅にこだ

わらない人」が21・4%

に対し、「こだわらない」は9・3%と認識に差が出た。築浅にこだわらない理由として、1位「立地優先」、2位「安い」、3位「リノベーションする」という回答だった。

なお、このアンケートは9月9日から16日までの調査で、20歳以

上の男女全国164人が対象。

築浅に「あまりこだわらない」または「まったくこだわらない」理由は何ですか？
(複数回答可、N=56)

